

オーストラリア シドニー CogSci2023 参加報告

2023年8月4日
広域科学専攻（広域システム科学系）
博士課程3年 能條由佳（植田研究室）

この度、広域システム科学系から「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」のご支援のもと、7月26日から7月29日にかけてオーストラリア シドニーで開催された CogSci2023 に参加しポスター発表を行いました。CogSci は私の専門領域である認知科学のトップレベルの学会です。社会人学生のため通常より長い期間かけて研究が進んでいること、更にコロナで実験がかなり遅延したために、在学6年目にして初めての国際学会参加でした。その嬉しさは他の人の比ではないように思います。

準備にあたり、英語の Public Speech クラブで発表に備え、なるべく多くの方々が見に来てくださるように A3 フルカラー両面で研究内容のフライヤーを作り、研究内容を綴った英語の個人ブログを始めてその QR コードをフライヤーに追加しました。さらにフリースペースに資料を置けるかもしれないと思い、実験刺激に使った浮世絵を英語で紹介する本を2冊持って行きました。実験に協力くださった太田記念美術館に伺った際に、研究員さんからご紹介頂いたご本人の著書です。

学会初日に参加した Workshop で休み時間に司会者に質問したところ「いい質問だから皆の前でもう一度質問してください」と言われ、キーパーソンらしき方々6名が私の質問を発展させながら答えてくださり、議論が白熱して終了が40分延びました。初参加の初日で心もとない私に発言のチャンスを与えてくださり、識者が真摯に応えてくださったことが有難く、幸先の良いスタートになりました。

前述の準備の結果、学会2日目に行った私のポスター発表では、約2時間で14名以上が立ち寄って下さいました。私のポスターを見て「Beautiful! 」と言って写真のみ撮っていき方もいました。セッション開始前から切れ間なく人が来てくださったので、私自身が他の方の発表を見に行くことはできませんでしたが、予想以上の反響で大変充実した時間でした。積極的な評価や質問を得て意見交換し、次の論文の発表年月を気にかけてくださる方もいて、大変嬉しく勇気づけられました。自分の知り合いに似た研究をしている人がいるから紹介したい、と名刺交換した方も2名いて、参加者の裾野の広さを感じました。

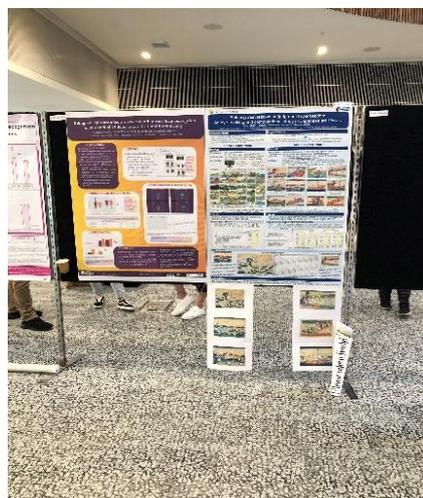
学会3日目には、数年来メールで多くのアドバイスをくださった香港大学の教授に直接お会いしてご挨拶することができました。分析で使った機械学習ツールの作成者です。現地で打ち合わせをして継続してサポート頂けることになりました。他にも、お名前のみ見知った認知科学の研究者に CogSci2023 で直接お会いしてネットワーキングできたのも現地参加のおかげです。今後の研究活動に活かします。

全般として会期中に数多くのセッションに参加し、特に Decision Making と Vision に関する発表に刺激を受け、研究へのモチベーションが高まりました。

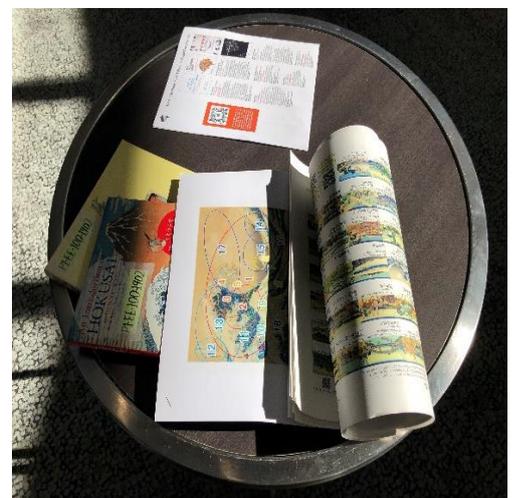
これまで6年間の研究成果を CogSci2023 という華やかな場で発表する機会を与えて下さいましたことに、指導教員の植田教授、ならびに現地出張の支援をして下さいました広域科学専攻の方々に深く感謝申し上げます。今回得た貴重な経験を励みに、今後一層の努力をして博士号取得に向けて研鑽致します。



a. CogSci2023 会場



b. ポスター (右)



c. フライヤー・閲覧用の本